

大学番号：038

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

事前伺い

金沢大学大学院 自然科学研究科 物質化学専攻  
(博士後期課程) 外3専攻

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 金沢大学  
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	総務部総務課
職名・氏名	政策調整係 <small>ミシマ</small> 三島 <small>タクヤ</small> 卓也
電話番号	076-264-5114
(夜間)	076-264-5114
F A X	076-234-4010
e-mail	seisaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2. 授業科目の概要 . . . . .	9
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	21
4. 既設大学等の状況 . . . . .	22
5. 教員組織の状況 . . . . .	24
6. 留意事項等に対する履行状況等 . . . . .	27
7. その他全般的事項 . . . . .	28

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1) 設置者

国立大学法人 金沢大学

### (2) 大学名

金沢大学大学院 自然科学研究科

### (3) 大学の位置

〒920-1192 石川県金沢市角間町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

### (4) 管理運営組織

事前伺いのため記載なし

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 (入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の博士後期課程の場合(平成28年度までの3年間)ですが, 開設年度・  
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合  
 には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
自然科学研究科	年	人	人	基礎となる専攻等
物質化学専攻(博士後期課程) 博士(理学・工学・学術)	3	14	42	物質化学専攻 (博士前期課程)
機械科学専攻(博士後期課程) 博士(工学・学術)	3	25	75	機械科学専攻 (博士前期課程)
環境デザイン学専攻(博士後期課程) 博士(工学・学術)	3	10	30	環境デザイン学専攻 (博士前期課程)
自然システム学専攻(博士後期課程) 博士(理学・工学・学術)	3	21	63	自然システム学専攻 (博士前期課程)

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

〈物質化学専攻〉

区 分	報告年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 14 ( - ) [ - ]	人 4 ( 0 ) [ 4 ]	人 14 ( - ) [ - ]	人 5 ( 2 ) [ 2 ]	人 6 ( 0 ) [ 1 ]	人 5 ( 2 ) [ 3 ]	人 2 ( 1 ) [ 0 ]	人 14 ( - ) [ - ]	0.40倍	
志願者数	5 ( 2 ) [ 2 ]	4 ( 0 ) [ 4 ]	6 ( 0 ) [ 1 ]	5 ( 2 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 0 ]					
受験者数	5 ( 2 ) [ 2 ]	2 ( 0 ) [ 2 ]	6 ( 0 ) [ 1 ]	5 ( 2 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 0 ]					
合格者数	5 ( 2 ) [ 2 ]	1 ( 0 ) [ 1 ]	6 ( 0 ) [ 1 ]	4 ( 2 ) [ 2 ]	2 ( 1 ) [ 0 ]					
B 入学者数	5 ( 2 ) [ 2 ]	1 ( 0 ) [ 1 ]	6 ( 0 ) [ 1 ]	3 ( 2 ) [ 1 ]	2 ( 1 ) [ 0 ]					
入学定員超過率 B/A	0.42		0.64		0.14					

〈機械科学専攻〉

区分	報告年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 25 ( - ) [ - ]	人 7 ( 0 ) [ 7 ]	人 15 ( 13 ) [ 1 ]	人 12 ( 6 ) [ 6 ]	人 25 ( - ) [ - ]	人 10 ( 10 ) [ 0 ]	人 10 ( ) [ ]	人 10 ( ) [ ]	0.57倍	
志願者数	8 ( 5 ) [ 2 ]	7 ( 0 ) [ 7 ]	15 ( 13 ) [ 1 ]	12 ( 6 ) [ 6 ]	10 ( 10 ) [ 0 ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]		
受験者数	8 ( 5 ) [ 2 ]	6 ( 0 ) [ 6 ]	15 ( 13 ) [ 1 ]	12 ( 6 ) [ 6 ]	10 ( 10 ) [ 0 ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]		
合格者数	8 ( 5 ) [ 2 ]	6 ( 0 ) [ 6 ]	15 ( 13 ) [ 1 ]	11 ( 6 ) [ 5 ]	10 ( 10 ) [ 0 ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]		
B 入学者数	8 ( 5 ) [ 2 ]	1 ( 0 ) [ 1 ]	14 ( 13 ) [ 0 ]	10 ( 6 ) [ 4 ]	10 ( 10 ) [ 0 ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]	10 ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	0.36		0.96		0.40					

〈環境デザイン学専攻〉

区分	報告年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 10 ( - ) [ - ]	人 10 ( 2 ) [ 8 ]	人 8 ( 4 ) [ 3 ]	人 15 ( 6 ) [ 9 ]	人 10 ( - ) [ - ]	人 8 ( 2 ) [ 2 ]	人 8 ( ) [ ]	人 8 ( ) [ ]	1.33倍	
志願者数	6 ( 3 ) [ 3 ]	10 ( 2 ) [ 8 ]	8 ( 4 ) [ 3 ]	15 ( 6 ) [ 9 ]	8 ( 2 ) [ 2 ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]		
受験者数	5 ( 3 ) [ 2 ]	10 ( 2 ) [ 8 ]	8 ( 4 ) [ 3 ]	15 ( 6 ) [ 9 ]	8 ( 2 ) [ 2 ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]		
合格者数	5 ( 3 ) [ 2 ]	9 ( 2 ) [ 7 ]	8 ( 4 ) [ 3 ]	13 ( 6 ) [ 7 ]	8 ( 2 ) [ 2 ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]		
B 入学者数	5 ( 3 ) [ 2 ]	7 ( 2 ) [ 5 ]	8 ( 4 ) [ 3 ]	12 ( 6 ) [ 6 ]	8 ( 2 ) [ 2 ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]	8 ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.20		2.00		0.80					

〈自然システム学専攻〉

区 分	報告年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 21 ( - ) [ - ]	人 11 ( 3 ) [ 8 ]	人 8 ( 1 ) [ 2 ]	人 17 ( 1 ) [ 16 ]	人 21 ( - ) [ - ]	人 5 ( 1 ) [ 1 ]	人 5 ( 1 ) [ 1 ]	人 ( ) [ ]	0.61倍	
志願者数	10 ( 2 ) [ 1 ]	11 ( 3 ) [ 8 ]	8 ( 1 ) [ 2 ]	17 ( 1 ) [ 16 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
受験者数	10 ( 2 ) [ 1 ]	11 ( 3 ) [ 8 ]	8 ( 1 ) [ 2 ]	17 ( 1 ) [ 16 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
合格者数	10 ( 2 ) [ 1 ]	11 ( 3 ) [ 8 ]	8 ( 1 ) [ 2 ]	10 ( 1 ) [ 9 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
B 入学者数	9 ( 2 ) [ 1 ]	10 ( 3 ) [ 7 ]	8 ( 1 ) [ 2 ]	7 ( 1 ) [ 6 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	0.90		0.71		0.23					

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

〈物質化学専攻〉

報告年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] ( - ) 5	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 6	[ - ] ( - ) -	[ 0 ] ( - ) 2	[ - ] ( - ) -	
2年次	/		[ 2 ] ( - ) 5	[ 1 ] ( - ) 1	[ 1 ] ( - ) 6	[ 1 ] ( - ) 3	
3年次			/				[ 2 ] ( - ) 5
計	[ 2 ] ( - ) 5				[ 4 ] ( - ) 12		[ 5 ] ( - ) 17

〈機械科学専攻〉

報告年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] ( - ) 8	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 14	[ - ] ( - ) -	[ 0 ] ( - ) 10	[ - ] ( - ) -	
2年次	/		[ 2 ] ( - ) 6	[ 1 ] ( - ) 1	[ 0 ] ( - ) 13	[ 4 ] ( - ) 10	
3年次			/				[ 2 ] ( - ) 5
計	[ 2 ] ( - ) 8				[ 3 ] ( - ) 21		[ 7 ] ( - ) 39

〈環境デザイン学専攻〉

報告年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] ( - ) 5	[ - ] ( - ) -	[ 3 ] ( - ) 8	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 8	[ - ] ( - ) -	
2年次	/		[ 2 ] ( - ) 5	[ 5 ] ( - ) 7	[ 3 ] ( - ) 8	[ 6 ] ( - ) 12	
3年次			/				[ 1 ] ( - ) 4
計	[ 2 ] ( - ) 5				[ 10 ] ( - ) 20		[ 17 ] ( - ) 39

〈自然システム学専攻〉

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] ( - ) 9	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 8	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 5	[ - ] ( - ) -	
2年次	/		[ 1 ] ( - ) 9	[ 7 ] ( - ) 10	[ 2 ] ( - ) 7	[ 6 ] ( - ) 7	
3年次			/				[ 1 ] ( - ) 9
計	[ 1 ] ( ) 9				[ 10 ] ( - ) 27		[ 17 ] ( - ) 38

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況について、内数で**記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



## (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

## 〈物質化学専攻〉

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	6 5人	0人	平成26年度	0人	0人		0%
			平成27年度	0人	0人		
			平成28年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	9 6人	0人	平成27年度	0人	0人		0%
			平成28年度	0人	0人		
平成28年度 入学者	2人	人	平成28年度	0人	0人		0%
合計	17人	0人					0%

## 〈機械科学専攻〉

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	9 8人	0人	平成26年度	0人	0人		0%
			平成27年度	0人	0人		
			平成28年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	24 14人	0人	平成27年度	0人	0人		0%
			平成28年度	0人	0人		
平成28年度 入学者	10人	人	平成28年度	0人	0人		0%
合計	43人	0人					0%

## 〈環境デザイン学専攻〉

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	12 5人	1人	平成26年度	0人	0人	その他(進路変更)(1人)	8.3%
			平成27年度	1人	1人		
			平成28年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	20 8人	0人	平成27年度	0人	0人		0%
			平成28年度	0人	0人		
平成28年度 入学者	8人	人	平成28年度	0人	0人		0%
合計	40人	1人					2.5%

〈自然システム学専攻〉

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	19 9 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	15 8 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)	6.7 %
			平成28年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	5 人	人	平成28年度	0 人	0 人		0 %
合 計	39 人	1 人					2.6 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<自然科学研究科 物質化学専攻>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
研究科 共通科目	学内基礎研修	1-2-3前-後		1								兼 2 4	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(28)
	長期インターンシップ 学外実践研究	1-2-3前-後		2 3		1						兼 4 4	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目名、単位数変更(27)教員配置変更(28)
	国際コミュニケーション演習	1-2-3前-後		2								兼 1	
	異分野研究	1-2-3前-後		2								兼 1	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)
	国際プレゼンテーション	1-2-3前-後		1		1						兼 5 →	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)
	海外研究留学	1-2-3前-後		2								兼 1	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)
	サイエンス&イノベーションセミナー	1-2-3前-後		1								兼 3 4	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)
	キャリアパス形成ゼミ	1-2-3前-後		1 2		1						兼 3 4	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより単位数変更(27)教員配置変更(28)
	技術経営論入門	1-2-3前-後		2								兼 11 14	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(27)
	技術マネジメント基礎論	1-2-3前-後		2								兼 9 10	教員異動に伴う教員配置変更(28)
	ニュービジネス創造論	1-2-3前-後		2								兼 8 7	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(28)
	地域ビジネス論	1-2-3前-後		2								兼 12 9	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)
	人材活用術	1-2-3前-後		2								兼 6	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目廃止(27)
	環境マネジメント論	1-2-3前-後		2								11 兼 12 13 13	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(26)(27)(28)
	国際コミュニケーション基礎演習	1-2-3前-後		2								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	サバイバル日本語演習	1-2-3前-後		1		1						兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	日本文化・地域文化体験	1-2-3前-後		1		1							プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	企業・大学見学	1-2-3前-後		1		1							プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	国際プレゼンテーション演習	1-2-3前-後		2		1							プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	国際プロジェクト演習	1-2-3前-後		2		1							プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	異分野研究A	1-2-3前-後		1		1						兼 3	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	異分野研究B	1-2-3前-後		1		1						兼 3	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	海外研究留学	1-2-3前-後		1		1						兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	海外インターンシップ	1-2-3前-後		2		1						兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	海外フィールドワーク	1-2-3前-後		2		1						兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	海外研修	1-2-3前-後		1								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)
	Bio AFM プログラム	バイオイメージング技術特論	1-2-3前-後		2								兼 2
一分子ナノバイオロジー特論		1-2-3前-後		2								兼 2	
超解像AFM計測特論		1-2-3前-後		2								兼 2	
超分子複合体構造学特論		1-2-3前-後		2								兼 3	
太陽電池工学特論		1-2-3前-後		2		1-2	3-4						教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)
REET プログラム	再生可能エネルギー特論	1-2-3前-後		2								兼 6	
	炭素循環技術特論	1-2-3前-後		2		1						兼 5	
	エネルギー・環境材料工学特論	1-2-3前-後		2								兼 9	
	バイオマス利用・環境技術特論	1-2-3前-後		2								兼 5	
総科目	先進物質化学総論	1-2-3前-後	2			174816	15						教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(27)
専	有機合成反応論	1-2-3前		2		1							
	遷移金属触媒反応	1-2-3前		2			1						
	天然物合成化学	1-2-3後		2			1						課程の充実を図るため、授業科目追加(26)
	無機合成化学	1-2-3前		2		1	4						担当教員昇任により教員配置変更(26)
	無機固体熱化学	1-2-3前		2		1							
	錯体化学特論	1-2-3前		2		1							課程の充実を図るため、授業科目追加(26)
	生体模倣錯体化学 膜酵素構造生物学	1-2-3後		2			1						最終確認で誤字があり科目名訂正(26)
	タンパク質機能化学	1-2-3前		2		1							
	タンパク質工学	1-2-3後		2		1							
物性物理化学	1-2-3前		2		1								



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	人材活用術	2	1, 2, 3	専門	選択	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しのため廃止。 当該科目は選択科目であり、他にも選択科目が多数開設されていることから、代替措置は不要である。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は、博士後期課程学生を対象とした特別プログラム用の科目であり、今回の改正では当該プログラムに選択科目が新設され豊富な選択科目数を有していることから、廃止による影響はない。また、学生にはオリエンテーション、掲示等により周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.01}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

〈自然科学研究科 機械科学専攻〉

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
研究科 共通科目	学内基礎研修	1-2-3前・後		1		1						兼 1 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(26)	
	長期インターンシップ 学外実証研究	1-2-3前・後		2	3		1					兼 4 プログラムの改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目名、単位数変更(27)教員配置変更(28)	
	国際コミュニケーション演習	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	異分野研究	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)	
	国際プレゼンテーション	1-2-3前・後		1			1					兼 5 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	サイエンス&イノベーションセミナー	1-2-3前・後		1			1					兼 2 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)	
	キャリアパス形成ゼミ	1-2-3前・後		1	2		1					兼 3 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより単位数変更(27)教員配置変更(28)	
	技術経営論入門	1-2-3前・後		2								兼 11 教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(27)	
	技術マネジメント基礎論	1-2-3前・後		2								兼 9 教員異動に伴う教員配置変更(28)	
	ニュービジネス創造論	1-2-3前・後		2								兼 8 教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(28)	
	地域ビジネス論	1-2-3前・後		2								兼 12 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
	人材活用術	1-2-3前・後		2								兼 6 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目廃止(27)	
	環境マネジメント論	1-2-3前・後		2								兼 11 13 12 14 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(26)(27)(28)	
	国際コミュニケーション基礎演習	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	サバイバル日本語演習	1-2-3前・後		1								兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	日本文化・地域文化体験	1-2-3前・後		1								兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	企業・大学見学	1-2-3前・後		1								兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プレゼンテーション演習	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プロジェクト演習	1-2-3前・後		2								兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究A	1-2-3前・後		1								兼 4 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究B	1-2-3前・後		1								兼 4 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		1			1					兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外インターンシップ	1-2-3前・後		2			1					兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外フィールドワーク	1-2-3前・後		2			1					兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研修	1-2-3前・後		1								兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	BioAFM プログラム	バイオイメージング技術特論	1-2-3前・後		2								兼 2
		一分子ナノバイオロジー特論	1-2-3前・後		2								兼 2
		超解像AFM計測特論	1-2-3前・後		2								兼 2
		超分子複合体構造学特論	1-2-3前・後		2								兼 3
	ROSET プログラム	太陽電池工学特論	1-2-3前・後		2		1-2	3-4					教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)
		再生可能エネルギー特論	1-2-3前・後		2								兼 6
炭素循環技術特論		1-2-3前・後		2		1						兼 5	
エネルギー・環境材料工学特論		1-2-3前・後		2								兼 9	
	バイオマス利用・環境技術特論	1-2-3前・後		2								兼 5	
総科目	機能創成システム学	1-2前・後		2		121312	12 119	1 2				1科 2単位 以上 必修 教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(27) 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
	知的システム創成学	1-2前・後		2		9-8	7	1					
	転位運動論	1-2前・後		2		1	1					教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
	光応用計測特論	1-2前・後		2		1							
	金属物性	1-2前・後		2		1							
	材料強度の物理学・機軸素構造生物学	1-2前・後		2			1					最終確認で誤字があり科目名訂正(26)	
	量子ビーム材料評価論	1-2前・後		2		1							
	ファインメカトロニクス	1-2前・後		2		1							
	知的自律移動ロボット	1-2前・後		2				1					
	知能システム工学	1-2前・後		2		1							
	応用トライボロジー特論	1-2前・後		2					1				
	航空宇宙機の制御	1-2前・後		2			1						

専 門 科 目	テキスト物性論	1-2前・後	2	1								
	ロボットテクノロジー特論	1-2前・後	2	1								
	繊維機械システム論	1-2前・後	2	1								
	計算材料力学特論	1-2前・後	2		1							
	応用加工論	1-2前・後	2	1								
	エネルギー流体システム特論	1-2前・後	2	1								
	燃焼応用工学特論	1-2前・後	2		1							
	環境流動計測論	1-2前・後	2	1								
	界面熱力学特論	1-2前・後	2		1							
	応用代数学	1-2前・後	2	1								
	数理物理学	1-2前・後	2	1								
	実解析とその応用	1-2前・後	2		1							
	低次元トポロジー	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため、授業科目追加(26)
	偏微分方程式とその応用	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため、授業科目追加(26)
	生産加工特論	1-2前・後	2		1							
	知能化設計論	2-2前・後	2							兼1	担当教員学長就任により担当教員不在のため授業科目廃止(26)	
	最適化学数値システム最適化論	1-2前・後	2		1							科目の内容に照らし、科目名変更(26)
	創造開発科学	1-2前・後	2	1								
	臨床バイオメカニクス特論	1-2前・後	2	1								
	スポーツ工学	1-2前・後	2			1						
バイオサイバネティクス特論	1-2前・後	2	1									
身体運動ダイナミクス特論	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため、授業科目追加(26)	
ティッシュエンジニアリング特論	1-2前・後	2		1								
ロータダイナミクス	1-2前・後	2	1									
知的構造システム特論	1-2前・後	2		1								
知的情報機械システム論 オブジェクトモーション論	1-2前・後	2		1							科目の内容に照らし、科目名変更(26)	
人間機能定式化論	1-2前・後	2	1	1							担当教員昇任により教員配置変更(26)	
材料機能設計	1-2前・後	2	1									
環境負荷低減工学特論	1-2前・後	2	1									
熱エネルギーシステム論	1-2前・後	2		1								
熱流動シミュレーション論	1-2前・後	2	1									
金属材料物性特論	1-2前・後	2		1								
水循環プロセス論	1-2前・後	2	1									
鉄鋼材料科学Ⅱ	1-2前・後	2							兼1	連携講座		
鉄鋼製造プロセス論Ⅱ	1-2前・後	2							兼1	連携講座		
内燃機関の燃焼と熱力学	1-2前・後	2							兼1	連携講座		
排出ガス浄化と電気工学	1-2前・後	2							兼1	連携講座		
衝撃工学特論	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため授業科目追加(27)	
宇宙・航空流体特論	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため授業科目追加(27)	
光エレクトロニクス特論	1-2前・後	2		1							課程の充実を図るため授業科目追加(27)	
専攻科目 共通	自然科学特別研究	1~3通	2		212224	191815	2 3				兼4 5	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(27)
	自然科学特別演習	1-2-3前・後	2		212224	191815	2 3				兼4 5	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(27)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	66	0	67	1	86	0	87	
				[ 0]	[ 20]	[ 0]	[ 20]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	知能化設計論	2	1・2前・後	専門	選択	担当教員が学長に就任し、当該授業科目を指導可能な代替教員も不在であるため廃止（代替措置なし）。
2	人材活用術	2	1, 2, 3	専門	選択	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しのため廃止。 当該科目は選択科目であり、他にも選択科目が多数開設されていることから、代替措置は不要である。
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>1. 担当教員が学長に就任し、当該授業科目を指導可能な代替教員も不在であるため、やむを得ず廃止することとした。平成26年度入学生適用の授業科目一覧には掲載しておらず、廃止に伴う学生への不利益は発生しないため、学生への周知は不要。</p> <p>2. 当該科目は、博士後期課程学生を対象とした特別プログラム用の科目であり、今回の改正では当該プログラムに選択科目が新設され豊富な選択科目数を有していることから、廃止による影響はない。また、学生にはオリエンテーション、掲示等により周知した。</p>
---

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	=	0.02
設置時の計画の授業科目数の計		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。



## 2 授業科目の概要

<自然科学研究科 環境デザイン学専攻>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
研究科 共通科目	学内基礎研修	1-2-3前・後		1								兼 2	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(28)	
	長期インターンシップ 学外実践研究	1-2-3前・後		2	3							兼 5	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目名、単位数変更(27)教員配置変更(28)	
	国際コミュニケーション演習	1-2-3前・後		2								兼 1		
	異分野研究	1-2-3前・後		2								兼 1	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	国際プレゼンテーション	1-2-3前・後		1								兼 6	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		2								兼 1	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	サイエンス&イノベーションセミナー	1-2-3前・後		1								兼 3	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)教員配置変更(28)	
	キャリアパス形成ゼミ	1-2-3前・後		1	2		1					兼 3	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより単位数変更(27)教員配置変更(28)	
	技術経営論入門	1-2-3前・後		2								兼 11	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(27)	
	技術マネジメント基礎論	1-2-3前・後		2								兼 9	教員異動に伴う教員配置変更(28)	
	ニュービジネス創造論	1-2-3前・後		2								兼 8	教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(28)	
	地域ビジネス論	1-2-3前・後		2								兼 12	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
	人材活用術	1-2-3前・後		2								兼 6	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目廃止(27)	
	環境マネジメント論	1-2-3前・後		2								兼 11 兼 13 兼 12 兼 13	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(26)(27)(28)	
	国際コミュニケーション基礎演習	1-2-3前・後		2								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	サバイバル日本語演習	1-2-3前・後		1								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	日本文化・地域文化体験	1-2-3前・後		1								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	企業・大学見学	1-2-3前・後		1								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プレゼンテーション演習	1-2-3前・後		2								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プロジェクト演習	1-2-3前・後		2								兼 1	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究A	1-2-3前・後		1								兼 4	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究B	1-2-3前・後		1								兼 4	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		1								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外インターンシップ	1-2-3前・後		2								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外フィールドワーク	1-2-3前・後		2								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研修	1-2-3前・後		1								兼 2	プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	BioAFM プログラム	バイオイメーキング技術特論	1-2-3前・後		2								兼 2	
		一分子ナノバイオロジー特論	1-2-3前・後		2								兼 2	
		超解像A FM計測特論	1-2-3前・後		2								兼 2	
		超分子複合体構造学特論	1-2-3前・後		2								兼 3	
	RSET プログラム	太陽電池工学特論	1-2-3前・後		2		1-2	3-4						教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)
		再生可能エネルギー特論	1-2-3前・後		2								兼 6	
炭素循環技術特論		1-2-3前・後		2		1						兼 5		
エネルギー・環境材料工学特論		1-2-3前・後		2								兼 9		
	バイオマス利用・環境技術特論	1-2-3前・後		2								兼 5		
	鋼・複合構造特論	1-2前・後		2		1								
	構造設計学	1-2前・後		2		1								
	環境振動学	1-2前・後		2			1							
	環境材料学	1-2前・後		2		1								
	セメントコンクリート組織観察	1-2前・後		2		1								
	コンクリート構造物の診断学	1-2前・後		2			1							
	コンクリート構造物の劣化診断工学	1-2前・後		2								兼 1	連携講座 課程の充実を図るため授業科目を追加(27)	
	コンクリート構造物のメンテナンス工学	1-2前・後		2								兼 1	連携講座 課程の充実を図るため授業科目を追加(27)	
	地盤と基礎構造物の解析 膜酵素構造生物学	1-2前・後		2		1							最終確認で誤字があり科目名訂正(26)	
	地盤解析学	1-2前・後		2			1							
	地震防災工学I	1-2前・後		2		1								
	地震防災工学II	1-2前・後		2					1					

専門科目	沿岸域の水理	1・2前・後	2	1						
	海岸・海洋構造物	1・2前・後	2	1						
	応用水力学	1・2前・後	2		1					
	地球環境と水循環	1・2前・後	2		1					
	計画支援システム学	1・2前・後	2	1						
	都市・地域解析学	1・2前・後	2	1						
	都市保全計画	1・2前・後	2			1				
	建築計画学特論	1・2前・後	2		1					
	最適化手法による意思決定	1・2前・後	2	1						
	交通計画特論	1・2前・後	2	1						
	都市・交通システムモデリング	1・2前・後	2	1	4					担当教員昇任により教員配置変更(26)
	環境解析学特論	1・2前・後	2	1						
	水環境学	1・2前・後	2	1						
	環境エアロゾル工学	1・2前・後	2	1						
	環境エアロゾル基礎	1・2前・後	2		1					
	極限環境科学概論	1・2前・後	2		1					
大気反応化学Ⅱ	1・2前・後	2						兼 1	連携講座	
環境浄化触媒Ⅱ	1・2前・後	2						兼 1	連携講座	
励起触媒化学Ⅱ	1・2前・後	2						兼 1	連携講座	
共通科目	自然科学特別研究	1～3通	2		1615	8-9	2		兼 5 3	担当教員昇任により教員配置変更(26) 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)
	自然科学特別演習	1・2・3前・後	2		1615	8-9	2		兼 5 3	担当教員昇任により教員配置変更(26) 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	49	0	50	1	66	0	67	
				[ 0 ]	[ 17 ]	[ 0 ]	[ 17 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	人材活用術	2	1, 2, 3	専門	選択	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しのため廃止。 当該科目は選択科目であり、他にも選択科目が多数開設されていることから、代替措置は不要である。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は、博士後期課程学生を対象とした特別プログラム用の科目であり、今回の改正では当該プログラムに選択科目が新設され豊富な選択科目数を有していることから、廃止による影響はない。また、学生にはオリエンテーション、掲示等により周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.02}} \quad 0.02$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

＜自然科学研究科 自然システム学専攻＞

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
研究科 共通科目	学内基礎研修	1-2-3前・後		1							兼 2 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(28)	
	長期インターンシップ 学外実証研究	1-2-3前・後		2	3						兼 5-11 フロント改組に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27) 教員配置変更(28)	
	国際コミュニケーション演習	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	異分野研究	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27) 教員配置変更(28)	
	国際プレゼンテーション	1-2-3前・後		1							兼 6-1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27) 教員配置変更(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27)	
	サイエンス&イノベーションセミナー	1-2-3前・後		1		1					兼 2-1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(27) 教員配置変更(28)	
	キャリアパス形成ゼミ	1-2-3前・後		1	2						兼 4-1 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより単位数変更(27) 教員配置変更(28)	
	技術経営論入門	1-2-3前・後		2							兼 11 教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(27)	
	技術マネジメント基礎論	1-2-3前・後		2							兼 9-1 教員異動に伴う教員配置変更(28)	
	ニュービジネス創造論	1-2-3前・後		2							兼 8-7 教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)(28)	
	地域ビジネス論	1-2-3前・後		2							兼 12 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
	人材活用術	1-2-3前・後		2							兼 6 プログラム改編に伴うカリキュラム見直しにより授業科目廃止(27)	
	環境マネジメント論	1-2-3前・後		2							兼 11 教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(26)(27)(28)	
	国際コミュニケーション基礎演習	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	サバイバル日本語演習	1-2-3前・後		1							兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	日本文化・地域文化体験	1-2-3前・後		1							兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	企業・大学見学	1-2-3前・後		1							兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プレゼンテーション演習	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	国際プロジェクト演習	1-2-3前・後		2							兼 1 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究A	1-2-3前・後		1							兼 4 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	異分野研究B	1-2-3前・後		1							兼 4 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研究留学	1-2-3前・後		1							兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外インターンシップ	1-2-3前・後		2							兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外フィールドワーク	1-2-3前・後		2							兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	海外研修	1-2-3前・後		1							兼 2 プログラム拡充に伴うカリキュラム見直しにより授業科目追加(28)	
	BioAFM プログラム	バイオイメージング技術特論	1-2-3前・後		2							兼 2
		一分子ナノバイオロジー特論	1-2-3前・後		2							兼 2
		超解像AFM計測特論	1-2-3前・後		2							兼 2
		超分子複合体構造学特論	1-2-3前・後		2							兼 3
RSET プログラム	太陽電池工学特論	1-2-3前・後		2		1-2	3-4				教員異動に伴い教員配置を見直しにより教員配置変更(26)	
	再生可能エネルギー特論	1-2-3前・後		2							兼 6	
	炭素循環技術特論	1-2-3前・後		2		1					兼 5	
	エネルギー・環境材料工学特論	1-2-3前・後		2							兼 9	
バイオマス利用・環境技術特論	1-2-3前・後		2							兼 5		
総合科目	総合自然システム学特論	1前	2			22 23	24 49	1			教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)	
専攻	昆虫分子生物学	1-2-3前・後		2		1						
	昆虫分子神経科学	1-2-3前・後		2			1				課程の充実を図るため授業科目追加(28)	
	植物系統解析特論	1-2-3前・後		2		1						
	分子細胞生物学	1-2-3前・後		2		1						
	ゲノム時間生物学演習	1-2-3前・後		2		1						
	膜酵素構造生物学	1-2-3前・後		2		1					兼 1 担当教員理事就任により教員配置変更(26)	
	棘皮動物進化発生学	1-2-3前・後		2		1						
	植物代謝生理学	1-2-3前・後		2			1					
	昆虫生態学	1-2-3前・後		2			1					
	動物行動生態学	1-2-3前・後		2			1				課程の充実を図るため授業科目追加(27)	
進化原生生物学	1-2-3前・後		2			1						

門 科 目	進化古植物学	1-2-3前-後	2		1																							
	タンパク質科学特論	1-2-3前-後	2			1		1																				
	生体エネルギー論	1-2-3前-後	2			1																						
	植物集団生物学	1-2-3前-後	2			1																						
	分子環境生物学	1-2-3前-後	2			1																						
	食品生理機能学	1-2-3前-後	2		1																							
	運動生理学特論	1-2-3前-後	2		1																							
	陸水生物多様性学	1-2-3前-後	2		1																							
	神経免疫病態学	1-2-3前-後	2		1																							
	運動器細胞生物学	1-2-3前-後	2		4	1																					担当教員理事就任により教員配置変更(26)	
	ゲノム機能学	1-2-3前-後	2			1																						
	自然環境の保全再生学	1-2-3前-後	2			1																					課程の充実を図るため、授業科目追加(26)	
	火山学	1-2-3前-後	2		1																							
	アモルファス惑星地球物質学	1-2-3前-後	2		1																							
	環境進化生物学	1-2-3前-後	2		1																							
	古環境変動解析論	1-2-3前-後	2		1																							
	マントル岩石学	1-2-3前-後	2		1																							
	専 門 科 目	鉾物物理化学	1-2-3前-後	2			1																					
		地球及び惑星ダイナミクス	1-2-3前-後	2			1																					
地震活動論		1-2-3前-後	2			1																						
放射線地球学		1-2-3前-後	2			1																						
大気物質循環論		1-2-3前-後	2			1																						
自然地理学		1-2-3前-後	2			1																						
エアロゾル工学		1-2-3前-後	2		1																							
分子反応工学特論		1-2-3前-後	2		1																							
流体相平衡論		1-2-3前-後	2		1																							
高分子物性特論		1-2-3前-後	2		1																							
酸化ストレス科学特論		1-2-3前-後	2		1																							
環境システム解析学		1-2-3前-後	2			1																						
エネルギー変換工学特論		1-2-3前-後	2			1																						
バイオプロセス工学		1-2-3前-後	2			1																						
ナノマテリアル		1-2-3前-後	2		1	4																					担当教員昇任により教員配置変更(26)	
<b>計算機化学工学</b>		1-2-3前-後	<b>2</b>			<b>1</b>																					<b>課程の充実を図るため授業科目追加(28)</b>	
生物システム工学		1-2-3前-後	2			1																						
がん分子病理学特論1		1-2-3前-後	2																								兼 5	科目の内容に照らし、科目名変更(26)
がん分子病理学特論2		1-2-3前-後	2																								兼 5	科目の内容に照らし、科目名変更(26)
マグマ進化学II		1-2-3前-後	2																								兼 1	連携講座
海洋リソスフェア進化学		1-2-3前-後	2																								兼 1	連携講座
光誘起高分子反応工学特論		1-2-3前-後	2			1																						課程の充実を図るため、授業科目追加(27)
共 通 科 目 攻	自然科学特別研究	1~3通	2			22 23	24 49	1																			兼 11	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)
	自然科学特別演習	1-2-3前-後	2			22 23	24 49	1																			兼 11	教員異動に伴う教員配置見直しにより教員配置変更(27)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	65	0	67	2	85	0	87	
				[ 0 ]	[ 20 ]	[ 0 ]	[ 20 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、「」内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	人材活用術	2	1, 2, 3	専門	選択	プログラム改編に伴うカリキュラム見直しのため廃止。 当該科目は選択科目であり、他にも選択科目が多数開設されていることから、代替措置は不要である。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は、博士後期課程学生を対象とした特別プログラム用の科目であり、今回の改正では当該プログラムに選択科目が新設され豊富な選択科目数を有していることから、廃止による影響はない。また、学生にはオリエンテーション、掲示等により周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.01}} \quad 0.01$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

事前伺いのため記載なし





4 既設大学等の状況

大学の名称	金 沢 大 学						備 考		
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収定員	学位又は称号	平均入定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍			
人間社会学域									
人文学類	4	145	-	580	学士 (文学)	1.05	平成20年度	金沢市角間町	
法学類	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	0.97	平成20年度	金沢市角間町	
経済学類	4	185	-	740	学士 (経済学)	1.00	平成20年度	金沢市角間町	
学校教育学類	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.00	平成20年度	金沢市角間町	
地域創造学類	4	80	-	320	学士 (地域創造学)	1.03	平成20年度	金沢市角間町	
国際学類	4	70	-	280	学士 (国際学)	1.03	平成20年度	金沢市角間町	
理工学域									
数物科学類	4	84		336	学士 (理学)	1.04	平成20年度	金沢市角間町	
物質化学類	4	81		324	学士 (理学・工学)	1.04	平成20年度	金沢市角間町	
機械工学類	4	140	学域 共通 3年次 40	560	学士 (工学)	1.06	平成20年度	金沢市角間町	
電子情報学類	4	108		432	学士 (工学)	1.04	平成20年度	金沢市角間町	
環境デザイン学類	4	74		296	学士 (工学)	1.06	平成20年度	金沢市角間町	
自然システム学類	4	102		408	学士 (理学・工学)	1.06	平成20年度	金沢市角間町	
				80		1.06			
医薬保健学域									
医学類	6	112	2年次 5	697	学士 (医学)	1.00	平成20年度	金沢市宝町13-1	
薬学類	6	35	-	210	学士 (薬学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	
創薬科学類	4	40	-	160	学士 (創薬科学)		平成20年度	金沢市角間町	
保健学類									
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	0.99	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.96	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.90	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.82	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.85	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
教育学研究科									
教育実践高度化専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成21年度	金沢市角間町	平成28年度より 学生募集停止
人間社会環境研究科									
人文学専攻	2	23	-	46	修士 (文学・学術)	0.82	平成24年度	金沢市角間町	
法学・政治学専攻	2	8	-	16	修士 (法学・政治学)	0.49	平成24年度	金沢市角間町	
経済学専攻	2	8	-	16	修士 (経済学・経営学・学術)	0.87	平成24年度	金沢市角間町	
地域創造学専攻	2	8	-	16	修士 (地域創造学・学術)	0.75	平成24年度	金沢市角間町	
国際学専攻	2	8	-	16	修士 (国際学・学術)	1.06	平成24年度	金沢市角間町	
人間社会環境学専攻	3	12	-	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.22	平成18年度	金沢市角間町	
自然科学研究科									
数物科学専攻	2	56	-	112	修士 (理学・学術)	1.12	平成24年度	金沢市角間町	
物質化学専攻	2	57	-	114	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成24年度	金沢市角間町	
機械科学専攻	2	90	-	180	修士 (工学・学術)	1.26	平成24年度	金沢市角間町	

電子情報科学専攻	2	67	-	134	修士 (工学・学術)	1.24	平成24年度	金沢市角間町	
環境デザイン学専攻	2	40	-	80	修士 (工学・学術)	0.85	平成24年度	金沢市角間町	
自然システム学専攻	2	67	-	134	修士 (理学・工学・学術)	1.13	平成24年度	金沢市角間町	
数物科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学・学術)	0.72	平成16年度	金沢市角間町	
物質化学専攻	3	14	-	42	博士 (理学・工学・学術)	0.40	平成26年度	金沢市角間町	
機械科学専攻	3	25	-	75	博士 (工学・学術)	0.57	平成26年度	金沢市角間町	
電子情報科学専攻	3	18	-	54	博士 (工学・学術)	0.68	平成16年度	金沢市角間町	
環境デザイン学専攻	3	10	-	30	博士 (工学・学術)	1.33	平成26年度	金沢市角間町	
自然システム学専攻	3	21	-	63	博士 (理学・工学・学術)	0.61	平成26年度	金沢市角間町	
システム創成科学専攻	3	-	-	-	博士 (工学・学術)	-	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より 学生募集停止
物質科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より 学生募集停止
環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より 学生募集停止
生命科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・学術)	-	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より 学生募集停止
医薬保健学総合研究科									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.73	平成24年度	金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	-	64	博士 (医学・学術)	0.84	平成28年度	金沢市宝町13-1	
脳医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より 学生募集停止
がん医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より 学生募集停止
循環医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より 学生募集停止
環境医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より 学生募集停止
創薬科学専攻	2	38	-	76	修士 (創薬科学)	1.01	平成24年度	金沢市角間町	
創薬科学専攻	3	11	-	33	博士 (創薬科学・学術)	1.20	平成24年度	金沢市角間町	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学・学術)	1.06	平成24年度	金沢市角間町	
保健学専攻	2	70	-	140	修士 (保健学)	0.88	平成24年度	金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	-	75	博士 (保健学)	1.22	平成24年度	金沢市小立野5-11-80	
先進予防医学研究科									
先進予防医学共同専攻	4	12	-	12	博士 (医学)	1.16	平成28年度	金沢市宝町13-1	
法務研究科	3	15	-	55	法務博士 (専門職)	0.37	平成16年度	金沢市角間町	
教職実践研究科									
教職実践高度化専攻	2	15	-	15	教職修士 (専門職)	1.00	平成28年度	金沢市角間町	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(A/C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・ A/C対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

＜自然科学研究科＞

### (1) 担当教員表

事前伺いのため記載なし

### (2) 専任教員数等

〈物質化学専攻〉

#### (2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
16	15	0	0	31	18	16	0	0	33	18	16	0	0	34
(18)	(15)	(0)	(0)	(33)						[2]	[1]	[0]	[0]	[3]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
16	15	0			18	16	0			18	16	0		
(18)	(15)	(0)								[2]	[1]	[0]		

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

#### (2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0

〈機械科学専攻〉

#### (2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
24	15	3	0	42	26	17	2	0	45	26	17	2	0	45
(22)	(17)	(3)	(0)	(42)						[2]	[2]	[△1]	[0]	[3]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
24	18	0			26	19	0			26	19	0		
(22)	(20)	(0)								[0]	[0]	[0]		

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

#### (2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0

〈環境デザイン学専攻〉

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
15	9	2	0	26	16	9	2	0	27	16	9	2	0	27
(16)	(8)	(2)	(0)	(26)						[1]	[0]	[0]	[0]	[1]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
15	11	0			16	11	0			16	11	0		
(16)	(10)	0			[1]	[0]	[0]							

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0

〈自然システム学専攻〉

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
23	19	1	0	43	22	23	1	0	46	22	23	1	0	46
(20)	(22)	(1)	(0)	(43)						[△1]	[4]	[0]	[0]	[3]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
23	20	0			22	24	0			22	24	0		
(20)	(23)	0			[△1]	[4]	[0]							

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の辞任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

事前伺いのため記載なし

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

事前伺いのため記載なし

上記(3) -① ・ (3) -② の合計

事前伺いのため記載なし

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

事前伺いのため記載なし



6 留意事項等に対する履行状況等  
事前伺いのため記載なし





## 7 その他全般的事項

### <自然科学研究科>

- (1) 設置計画変更事項等  
事前伺いのため記載なし
- (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）  
事前伺いのため記載なし
- (3) 自己点検・評価等に関する事項  
事前伺いのため記載なし
- (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 ( 有 ) ・ ( 無 )
- b 公表予定時期 ( 平成 28年 7月 1日 )